

子どもたちによる被災地支援を、イオンがお手伝いします 小学生が田植えしたお米を、被災地の小学校にお届けします

イオンは、当社のブランド「トップバリュ」のお米の産地である秋田県、岩手県、滋賀県、佐賀県と協力し、各地域の小学生たちが、東日本大震災被災地の小学校に、自分たちで育てたお米を贈るという支援活動をお手伝いいたします。

春に田植えされるお米を、秋に児童たちが収穫し、イオンの物流網を通して東日本エリアの小学校に贈られ、学校給食などとして提供されます。

イオンは、当社のブランド「トップバリュ」のお米づくりを子どもたちに実際に体験してもらうことで、自然の恵みや食べ物を作る事の大変さ、大切さを学ぶ機会となることを目的とした食育活動「僕たち、私たちのお米を育てよう！」を2008年より実施してまいりました。

このたびの取り組みは、各産地の小学校から「児童たちの被災地支援活動を手伝ってほしい」というお申し出をいただいたことから、県や生産者の皆様と協力し、実施するものです。

◇ 参加学校について

県名	学校名	参加予定人数	田植え日程
秋田県	大仙市立協和小学校	5年生 約50名	5月下旬
岩手県	盛岡市立渋民小学校	5年生 約40名	5月中旬
滋賀県	長浜市立速水小学校	5年生 約40名	5月11日
佐賀県	佐賀市立赤松小学校	4年生 約100名	6月

◇ スケジュール

田植え： 5月～ 6月頃
収穫： 10月～11月頃
贈呈： 11月頃予定